

Handsome

February 2015 No.314

侍魂
ひとつ

SAMURAI DAMASHII

4th Anniversary

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 後藤太良
◆編集責任者/担当 副会長 白石博昭 ◆制作・編集 第40期広報委員会/委員長 福山輝展

新年例会・賀詞交歓会開催

平成27年の幕開けとなる新年例会・賀詞交歓会が開催された。

オープニングセレモニーでは、米子北斗中・高等学校音楽部による合唱が2曲披露され、数々のコンクールで受賞されている美しい歌声に参加者は魅了された。



引き続き、後藤会長より開会の挨拶では、「昨年は創立40周年の記念式典・祝賀会を盛大に開催することができた。先輩方がつくってき

てくださった伝統をこれからも守り続けていく一人でありたいと思う。この地域で事業をする我々はたくさん



の問題を抱えているが、侍魂のローガンのもと、先輩に倣い、会員一人一人が強い心をもち、これらの問題にも真正面からぶつかり意見を出し合い解決して

いく。侍魂でこれからもバシッと活動していきます」と力強く宣言された。
続いて土井OB会長、来賓を代表して林昭男鳥取県副知事よりご祝辞を頂戴した。



鏡開きにうつり、野坂康夫米子市長のご発声で乾杯を行い、賑やかに賀詞交歓会がスタートした。

各テーブル

では、会員同士、ご来賓の方々やOB会員との交流が行われ、賑やかな歓談の場となった。

アトラクションとして、境港大漁太鼓荒神会による大漁太鼓が披露され、まさに漁師の野性的な力強さをダイナミックなバチさばきで打ちあげる勇ましい海の太鼓に、会場は盛大な拍手に包まれた。

恒例となっている新入会員によるアトラクションでは、この日までの練習風景、メンバー紹介映像の上映後、待委員会伴藤委員長率いる新入会員がEXILEに扮し、「ChooChoo中央会」を披露し、会場を沸かせた。

最後に中村勝治境港市長より「皆さんの若々しい夢にあふれる姿に元気をもらいました」とお言葉を頂戴し、乾杯中締めが行われ、賀詞交歓会は閉会した。



(記事:北島)



1月例会を終えて

総務委員会 委員長 山口 尚文



まずもって、ご来賓の皆様11名・OB会員の皆様45名・現役会員79名、合わせて135名の皆様にご参加いただいて盛大に開催出来ましたこと厚くお礼申し上げます。そして、新年例会開催につけて多くの会員の方にご協力頂き、ありがとうございました。

アトラクションに関しては、以前の40周年記念祝賀会の時もそうでしたが、米子と境港の2本立てという拘りに皆様お気づきいただけましたでしょうか。米子北斗中学・高等学校音楽部さんの合唱に関しては、企画当初の私の想像の遥か上を行く歌唱力で鳥肌が立ちました。又、境港が地元の私にとって境港大漁太鼓荒神会さんの太鼓は、慣れ親しんだ力強い演奏で緊張気味の私も勇気付けられました。そして、新入会員アトラクションの「ChooChoo中央会」は、10月から週に2・3回の練習を重ね新年例会当日にはキレイなダンスを披露してくれました。西部青年中央会の歴史上、1番の練習量だと思います。誇りに思ってください。

最後に、第40期が始まってから私たち総務委員会は休む間もなく走り続けてきました。ここで一呼吸入れて、後半戦もこれまで以上に突っ走ります。

卒会にあたって

盛政春樹会員(平成22年3月入会)

私にも「卒会にあたって」のハンサム原稿依頼がきました(笑)

思い起こせば8年前に社長から「中央会に入会しないか?」と3年間言われ続け拒んでいましたが、いよいよ観念したのが5年前。

振り返ってみると1年1年が勉強でした。フレッシュな気持ちで入会した新入会員時代にOB?と呼ばれ心を鍛えたときもあれば、役員を拝命し無我夢中で事業に取り組み頭を鍛えさせていただいたときもありました。過ぎ去った時間はあっという間に感じてしまいがちですが、密度の濃い時間を過ごさせていただいたと思います。



書き出すと文字数オーバーしますので割愛しますが委員会・例会・県青中・青経連・中海圏域事業等々可能な限り参加し有意義でもありました。中央会活動で悩んだときは諸先輩や仲間が手を差し伸べてくれました。本当にお世話になりました。本当にお世話になりました。

ばなしで何を返したのかは記憶にありません。

中央会は勉強する会!仲間を作る会!とよく聞きますが本当にそのとおりだと思います。積極的に会の活動をする事によって自身の成長や本音が話せる仲間ができます。もっと早く入会していればと今更思うところもありますが、この中央会生活もあと数ヶ月となりました。

もっと学び、もっと仲間の輪を広げて卒業したいと思います。

廣山松憲会員(平成21年2月入会)

平成21年2月に入会してから6年の月日が経ち、中央会活動も残り半年となりました。

この記事を書くにあたり、6年間を振り返り自分自身がどれだけ成長できたかを自問自答しています。

私自身の中央会活動を漢字一文字で例えるならば「人」という字になるとと思います。



私一人の力で卒会するのは到底無理なことでしたが、数多くの先輩、同輩、後輩と出会うことができ、時には尻を叩かれ、時には背中を押して頂いたお陰で今日があります。

一つの区切りとして卒会となります

が、中央会で学んだことを人生に生かし、いろいろな方に伝えていきたいと思えます。最後に、出会えた全ての方に感謝いたします。

本当にお世話になり、ありがとうございました。

～厄落としの会～

平成27年1月31日(土)、青年中央会伝統行事、毎年恒例の『厄落としの会』が開催されました。



本年度は、後厄・本厄・前厄合わせて11人が参加し、米子市の勝田神社にて厄払いのご祈祷を受けました。昔から厄年には良くない事が起きやすいと聞きます。厄年に当たる年齢は一般的に社会的な責任も大きくなり、精神的・肉体的にも疲労が多いから・とも言われておりますが、ご祈祷のおかげで心が安らいだように思います。

そしてその後、皆生の

海潮園に場所を移し、懇親行事が行われました。ご馳走をおいしくいただきながら、若干のハプニングもありつつ、楽しく厄を落とすことができました。参加メンバー皆で、「今後も中央会パワーで厄年に負けることなく力強く過ごしていくぞ!」と誓い合い、そしてまた来年も集まることを約束し、『厄落としの会』は無事閉会となりました。



いろいろ段取り頂いた幹事の村田会員、浜田会員、大変お疲れ様でした。そしてありがとうございました。歴史のあるこの行事、しっかり受け継いでいかなければと感じた素晴らしい一日となりました。

(記事:福山)

ミカ&ミッチーの
プリンスを探せ!!

※注意 この企画は若手発掘・紹介を目的としております。
中央会に興味を持っていただくため、若干ふざけて
おりますが、ご了承下さい。

第4回のプリンスは??
株式会社ライトスタッフ (米子市両三柳214)
長谷川 彰太 (はせがわ しょうた)さん 33歳



Prince Profile

生年月日:1981年9月18日
血液型:O型
性格:おらか・大雑把・怒れない典型的なO型!
趣味:バスケット
尊敬する人:父、自分にはないものをすべてもっている兄!



株式会社ライトスタッフの業務内容
■テレビ・ラジオ・新聞など広告代理業務
■チラシ・パンフレット・ポスターなど企画・制作
■通販支援業務
■会場設計・設営・パネル制作・3D会場図面など

営業部に所属されている長谷川さんは、今年で8年目だそうですが、なんと3番目に古い社員さんだそう。大阪、東京での前職を経て、やっぱり地元が好きだという思いもあり、米子に戻り入社。広告関係のお仕事は未経験だったそうですが、進むインターネット社会の中で、山陰でも全国に展開できる事業に魅力を感じ、地元、県外問わずお客様があり、活躍されています。

ライトスタッフさんの魅力をおうかがいすると、とにかく新しいものを取り入れるのが早い、新しいことを始めるには時間もリスクもかかるが、社長自らやっているから、社員もついていくと教えていただきました。

中央会のことは…ご存知ですよね?

OBの小川から少し話は聞いて知っています。OBがいなかったら知らなかったかもしれませんが、飲み会が多いというイメージです…お酒は飲めないんですけど、地元企業との交流は良いと思いますし、OBの宮廻や小川を見ていて、人と人とのつながりは良いなと思います。

例会の1日おためし体験などあったらどうですか?

どういった企業さんが集まっておられるか、興味があります。「いいですね。ぜひ、ご招待します…♥」 byみちよ

ライトスタッフさんのPRをお願いします!

ライトスタッフは、Yahoo!とGoogleの検索正規代理店です。この認定資格は今鳥取県内では2社しかない、そこが強みです!

取材日の前週にご結婚されたばかりという長谷川さん!

取材下手な私たちにもとても優しく、立ち入った話にも笑顔で答えてくださり、これぞ経験豊富・デキる男な安定感を感じました! 将来の夢は家族で海外旅行! だそうです。「幸せ家族! 羨ましいー♥」 byみか

拙者、〇〇が好いてござる!

「パナクエ」

“〇〇”マルマル委員会 戸田博之

拙者、プレコが好いてござる! …ほとんどの方は意味がわからないと思います。

プレコとはプレコストムスの略で、南米産の吸い付きナマズ、熱帯魚です。私は趣味で熱帯魚を飼育しておりまして、今回はその中でも特に好きなロイヤルプレコについて語りしたいと思います。

まずこのロイヤルプレコの魅力は、頭でっかちなユーモラスな風貌。そして他のプレコと違うのが、なんと木を食べるんです。現地では、倒木、流木が溜まっている所に生息しており、木ばかりを削り食べているそうです。飼育下では容易に人口飼料を食べようになりますが、いかに水槽内で木を食べさせるかが大事になってきます。その為水槽の中は木が大量に入っており、隠れがちなプレコの性質もあって一見すると魚のいない殺風景な水槽になってしまいました…(沢山いるのに)。また、現地では大型になるプレコなのに、水槽内では思うように成長してくれません。飼育環境で変化も異なり、幼魚から野生個体のように育てるのが非常に難しい魚です。

思い通りにいかないことばかりですが、気づくとビックリするような変化を見せてくれたり、思いがけず綺麗になったり…。飼育に手間はかかりますが、そんなロイヤルプレコが大好きです。



コロンビアのロイヤルプレコ



殺風景な水槽全景

これは



おススメした人 村田博会員→おススメされた人 高田典宗会員

自分は他のみんなの為に存在し、仲間のみんなも自分の為に存在してしてくれる事を知っている。走る事は孤独な個人競技で自分との戦いで、個の世界であるが、しかし個の繋がりがこそ人間の生きる姿である事を教えてくれた、この映画にエールを送りたい。(村田)

『風が強く吹いている』(2009年日本)

地域ビジョン委員会 高田典宗



大学で野宿していた主人公が、胡散臭い男(ハイジ)に連れて行かれ、気がつけば陸上部に入学していた。何故なら、連れて来られたおんぼろアパートは陸上部の寮だったから。主人公の歓迎会でハイジは箱根駅伝に出場すると宣言するも、メンバーは10人しか居らず、毎日5kmのジョギングだけ。しかしハイジは「ここにいる全員に資質がある」と言い、皆をその気にさせて箱根を目指す——ハイジの

台詞ひとつひとつがアツク、俳優の小出恵介も熱演です!

目標に向かって全員が一丸となる姿をみると、自分も学生時代、チームと目標の為に一生懸命だったなあと思い出されました。駅伝はご存知のとおり団体の競技ですが、走っている最中は一人です。バスケット等の他の競技と違い、パスで相手をかわすことも相手に得点されないよう守備することもあります。

私は弓道をしていましたが、同じく団体競技の試合中は一人で矢を放たねばなりません。本編に「しかし、本当にここは寂しくなる」という台詞があるのですが、何となく分かる気がします。人からタスキを渡され、その思いを受け継ぐことは大変プレッシャーがかかりますが、その重圧に押しつぶされないよう自己の研鑽によりいっそう努めたいと思いました。



実は…こんな仕事です

株式会社エコプレゼンス
石田倫章 会員
（“〇〇” マルマル委員会）

株式会社エコプレゼンスは、環境に配慮した商品を取り扱う商社です。
現在、大きく分けて2種類の商品を販売しております。



ひとつが、LED照明です。
主に、店舗や事務所・駐車場や看板などの業務用LED照明や、自治体設置の街路防犯灯を扱っております。
ご相談を頂ければ、コストや照度をシミュレーションにて全てご提案差し上げます。
角盤町こうりん坊様横の公会堂前駐車場照明が、弊社の設置照明例として中央会の皆様には馴染みがあるかと存じます。

もうひとつが、微酸性電解水と呼ばれる機能水です。
これは、インフルエンザやノロウイルス、食中毒菌などに高い効果を示し、なおかつ人体や環境への影響が非常に小さい、薬品不使用の厚生労働省規格成分です。除菌力の高さから、消臭剤としても高い性能を誇ります。
老人介護施設や学校、飲食店や食品加工業、タクシー会社やレンタカー店などのお客様へ主に販売しております。

また、有限会社ペットショップバウという兄弟会社を経営しております。
犬・猫専門店、生体販売(自家繁殖)・ドッグ美容・ペットホテル・各種ペット用品の販売を行っております。
弊社の事業内容は以上3点です。
皆様の目に留まる物がありましたら、ぜひご相談ください。

広報委員会の

「行ってきました！」

寒中水泳大会 in 皆生温泉



後半の活動に向け気合を入れるため、広報委員会委員長福山と副委員長赤井は平成27年1月12日(月)に開催された「寒中水泳大会in皆生温泉」に参加してきました。

実は22年前から続くイベントで、今年の参加者は何と約500人(うち、入水は約250人)。当日は雪のちらつく絶好の寒中水泳日和。開会式では主催の鳥取県トリアスロン協会事務局長を務められている野嶋功OBが「一年の始まりにあたり、気合を入れるのはもちろん、前に向かう力を持つことが大切だ」と挨拶され、まさに40周年事業のテーマ“前進”が頭に浮かびました。



安全祈願神事、ウォーミングアップの後、ついに入水！気温4℃、水温11℃、風速10m/s、体感温度は氷点下！どうなることかと思いましたが、周りの雰囲気に乗せられてか、感覚がヘンになるのか、意外と入れました。周りはみんな笑顔。嬉しそうに泳ぐ野嶋OBの姿を見てまた元気を分けて頂いた気がします。野嶋OBからも、「これは過酷な状況の疑似体験。年に何回かは頭の中を真っ白にすることも必要。若手経済人こそ参加すると良い」とお話を頂きました。私も、寒さで邪念も飛んで頭の中がスッキリした気がします。過酷さの中にも、楽しさ、あたたかさ、を感じる素晴らしいイベントでした。(手作り温泉と豚汁もありますよ)来年はぜひ皆さんも一緒に！

広報委員会では今後も、地域のもっと知って欲しいことを体当たりで取材していきます。

(記事:福山)



2月役員会報告

2月役員会が平成27年2月2日(月)、米子コンベンションセンターにて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。

- ・1月新年例会報告の件
- ・2月例会開催の件
- ・3月例会開催の件
- ・その他

※なお、詳細につきましては各委員長までご確認ください。

2月例会のご案内

と き：平成27年2月17日(火) 19:00~21:00

と ころ：米子全日空ホテル 飛鳥の間

内 容：第1部：現役会員講師による補助金ミニセミナー
『知らなきゃ損！』

こんなに使える補助金あるって知ってますか？』

第2部：現役会員による事例報告・意見交換

『ここだけの話、うちの会社は』

こうやって補助金を使っています。』

担 当：第40期 政治行政委員会

編集後記

皆様、40期ハンサムたいらざえもんをごらんになってますでしょうか.....。

後藤太良会長の寛大な心に甘え好き勝手させて頂いております。

残すところあと4回。会長、本当にごめんなさい.....。

(広報委員会 吉田通代)